

6 安全な水とトイレを世界中に

安全な水とトイレを世界中に



『カカ・ムラド、ナカムラのおじさん』安田夏菜（講談社）
干ばつのひどいアフガニスタンで井戸を掘り、現地の人々を救った中村哲医師の物語。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなに



『風をつかまえた少年』ウィリアム・カムクワンバ（文藝春秋）
アフリカの最貧国の少年が独学で風力発電をつくった実話



『死の淵を見た男』門田隆将（KADOKAWA）
東日本大震災によって起きた原発事故。原子力発電のリスクを目の当たりにする。

8 働きがいも経済成長も

働きがいも経済成長も



『虹色のチョーク』小松成美（幻冬舎）
『働く幸せ』とは何か？ その働く幸せは、健常者も障がい者も平等であることを実現させた町工場の物語。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

産業と技術革新の基盤を作ろう



『家康、江戸を建てる』門井慶喜（祥伝社）
インフラ整備されることで豊かな暮らしにつながる。江戸の時代に既に行われていた...



『島はぼくらと』辻村深月（講談社）
『過疎化』の問題を背景に、島を守り続ける人々の姿を描いた作品。

10 人や国の不平等をなくそう

人や国の不平等をなくそう



『境界のポラリス』中島空（講談社）
『自分は何者？』異文化の中で自分のアイデンティティを探す少女の物語。



『ぼくはイエローでホワイトで、ちよっとブルー』ブレイティみかこ（新潮社）
人種も貧富の差も様々な中学校で、親子で乗り越えていく物語。

11 住み続けられるまちづくりを

住み続けられるまちづくりを



『島はぼくらと』辻村深月（講談社）
『過疎化』の問題を背景に、島を守り続ける人々の姿を描いた作品。

12 つくる責任 つかう責任

つくる責任 つかう責任



『世界でいちばんおいしい大統領のスピーチ』中川学（汐文社）
モノの豊かさとは本当の幸せについて語られた実際にあったホセ・ムヒカ大統領のスピーチ。

13 気候変動に具体的な対策を

気候変動に具体的な対策を



『天気の子』新海誠（KADOKAWA）
気候変動による、異常気象が背景となっている作品。

14 海の豊かさを守ろう

海の豊かさを守ろう



『サステナブルビーチ』小手鞠るい（さ・え・ら書房）
たったひとつしかない海を守るために、今できることは？

15 陸の豊かさも守ろう

森の豊かさも守ろう



『神去なあなあ日常』三浦しをん（徳間書店）
林業を通して、日本の木々、森の尊さについて知る。

このページの本は『家康、江戸を建てる』『バタフライ』以外は全て和田中の図書室にあります。



16 平和と公正をすべての人に

平和と公正をすべての人に



『バタフライ』17歳のシリア難民少女がリオ五輪で泳ぐまで（ユスラ・マルディニ（朝日新聞出版））
難民問題を考えさせられる実話。



『ウクライナから来た少女ズラータ、16歳の日記』スラータ・イヴァシコフ（世界文化社）
夢を叶えるため、ひとりウクライナから飛び出した少女の実話。

17 パートナシップで目標を達成しよう

パートナーシップで目標を達成しよう



『リョウ&ナオ』川端裕人（光村図書出版）
世界各国の中学生が、その国の持つ問題解決に向けて活動し、成長していく物語。